

「林業×地域」の再発見 ～森林・林業を活かした地域将来ビジョンづくり～

龍神LPPでは林業がさかんな龍神村の「将来ビジョン」を地域の方たちと考え、プロジェクトの集大成として龍神村の地域愛を育む方法を林業と掛け合わせて提案していきます。

今年度は林業について事前学習を行い木材の伐採から販売までの現場を見学し、龍神村の中学生とこれからの龍神村について意見交換を行いました。



今年度の現地学習

第1回、第2回の現地実習では、木材市場や森林組合の見学をはじめ、地元で林業に関わる皆さんからサカキなどの特用林産物とスギ・ヒノキの複合林業や原木シイタケの栽培、「半農半林」についてお話をお聞きしました。第3回の現地実習では龍神中学校に訪問し、生徒の皆さんにヒアリングをしたところ「龍神は好きだが、仕事がないから出ていくしかないのではないかな」などの声を聞き、ビジョンづくりのヒントを得ました。



ワークショップを振り返って

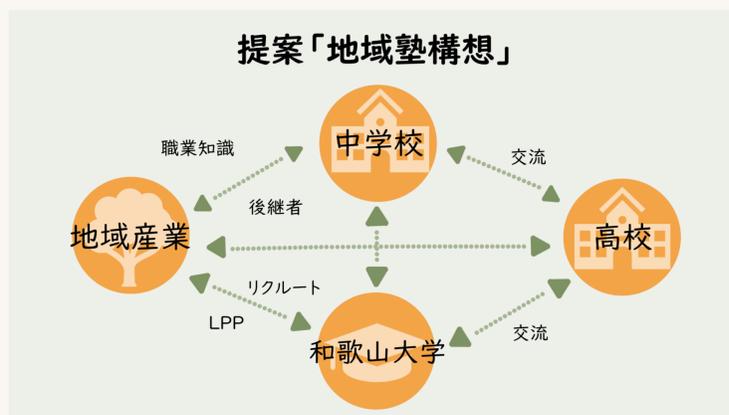
ワークショップでは、私たち大学生がこれまでの3年間で踏まえて考えた地域塾構想について発表させていただいた後、ワークショップに参加してくださった龍神村のお三方と、地域塾構想の実現性を高めるためのワークショップを行いました。話し合いの中ではかなり具体的な運営についてや、中高生や住民の方たちへのアプローチなど、私たち大学生だけでは考えが及ばなかった部分まで討論が及びました。2月4日の龍神村での最終報告会に向けて構想をより良くしていきます。



龍神村の将来ビジョン

龍神村を将来ビジョンを考える中で、「未来の地域を担う人材」である村内の子供たちに注目し、将来に向けた取り組みの具体案として「地域塾」構想を提案しました。

地域塾を通して、地元の中学・高校と地域産業、和歌山大学が連携し、大人が地域の子供たちに職業知識を教えるだけでなく、子供たちが大人に新たな視点やアイデアを与える「学び合い」の交流から、龍神の林業を次世代へ繋げていくことができるのではないかと考えました。



活動スケジュール

日付	活動
8月 28日	事前学習
9月 27・28日	第1回現地学習
10月 10日	振り返り学習
11月 10日	事後学習
16日	事後学習
20日	第2回現地学習
30日	龍神中学校訪問
1月 20日	ワークショップ
2月 4日	成果報告会